



学校図書館巡回ニュース

かんがえ かんがえ

57号

2022年7月発行

蘭越町花一会 tell・fax 57-6085

学校図書館巡回派遣事業担当

若林由美子 (司書・司書教諭有資格)

金子千明 (司書有資格)

小学校は5月に昆布小でも「みんなの本だな」を実施、中学校でも6月「生徒が作る学級文庫」が実施できて子ども達の選んだ本が小中ともに各学級に配本されました。小学校では調べ学習での図書館の使い方、資料の使い方などを支援しました。また、学校予算での本の1回目選書購入が各校終了し、新しい本の展示がされています。学校図書館にどんな本が入っているのか、授業での活用の参考のためにもぜひご確認ください。



5/19 昆布小学校「みんなの本だな」

最初の大型絵本の読み聞かせは「すてきな三にんぐみ」。どの学年も楽しそうにしていました。ブックトークのテーマは低学年は「ことばはたのしいまほうつかい」、中学年は「ヘンテコはおもしろい」、高学年は貴重な写真をたっぶりに「くまってこわい？」でクマとの付き合い方をお話していただきました。



低学年から高学年まで読み聞かせもブックトークも子ども達は集中して楽しみました。本選びも楽しそうでした。学級文庫の家庭への貸出を推奨しています。足りなければいつでも追加可能です。担任の先生方よろしく願います。

5/15~17 蘭越中学校「生徒が作る学級文庫」



展示期間を長くとして予約ができるようにしたので短い休み時間でもスムーズに選べました。生徒たちは花一会から搬入した本と学校図書館の本とから自由に選書。学校図書館の所蔵から7割近くの本が借りられました。読みたい本が学校図書館にある、ということです。



5年生国語「情報ノートを作ろう」 正しく情報を集めよ

情報を集めて整理するための方法として、情報記録カードの利用を演習しました。奥付を確認しての辞書の書き方や辞書を書く意味等を説明。児童は決めたテーマからさらにテーマを絞って調べる課題をはっきりさせます。その後本を選んで必要な情報を選び記録します。全員複数枚できたところで情報カードを使った簡単なまとめ方を示して調べてまとめるまでの道筋を示します。



調べるテーマヒントカード

じしん ちのち
地震 備える

調べるキーワード

- 地震の仕組み・地震の歴史・被害・津波
- 地震対策・緊急地震速報・大地震の可能性

読んでみよう・調べてみよう

- 『総合百科事典ポプラディア』031 (学校)
- 『小学館の図鑑 NEO 地球』450 (学校)
- 『地図で見る日本の地震』453 (学校)
- 『産業とくらしを変える情報化 4 防災を変える情報ネットワーク』007 (学校)
- 『命をつなぐ防災』369 (学校)

決められた時間での演習を円滑に行うために、調べるテーマのヒントカードを作成しました。自由テーマでの調べ学習でしたが、決められない場合のための補助カードです。小テーマとなるキーワード、どんな分類のどんな本があるかを記し、テーマや資料選びについて参考になるようにしました。



4年生国語 漢字辞典の使い方

漢字辞典の引き方を練習後、新聞から選んだ漢字の部首を予想し辞書で調べて確かめます。予想と違ったりして子ども達は驚きながらどんどん調べていきました。



2年生国語 「本でしらべて しょうかいしよう」2年生はめいたんてい!

図書館の分類と本の背表紙の数字の関係を知って、指定された本を正しい場所に戻したり、指令書の本を探してその本で知りたい動物について調べて記入する練習をしたり、の2時間です



ミッション2 しれい

ネコ をしらべたい

ばんごうは 4 8 9 489.5

チェックしてえらぼう

- 目次(めいじ)か さくいんがある
- じぶんで、文をよめる



3年生 国語「しりょうを集めて活用しよう」 目指せ！調べもの名人

調べ学習で役に立つ百科事典の引き方を練習



問いづくり ヒントカード

わたしが調べたい生きものは

①

①の何を知りたい?
次の言葉を使って考えてみよう

どのように どこで いつ どのくらい

何ぞ なぜ だれ

①

②

③

④

たとえば・・・調べた動物はキツネ
①キツネはどのようにして食糧をえているか
②キツネの食糧になるのはどんな食べ物か ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

蘭越小学校は百科事典の引き方の練習をした後、調べたい生き物を決めて、その何を調べるか、問いをいくつか作り、百科事典と他の本とで調べて記録する練習をしました。



4年生国語 「分類をもとに本を見つけよう」

分類を意識してミニ図書館を作ります。とても意欲的でした。



ミニ図書館を作り、分類の仕組みがわかったところで、その知識を活かして本探し、情報探しをします。こちらで用意した様々な「問い」に、子ども達は本を探しだし、そこからさらに答えを見つけ出し、情報記録カードに記入する、という活動を行います。

「落語」ってどんな芸能かというところから始めて、いくつかの演目を紹介しました。子ども達にも役になり切って声を出してもらったり、「落語っておもしろい」の声が聞けたのが何よりでした。

4年生国語 落語ブクトーク



様々な場面で図書館を活用ください。ご相談お気軽にどうぞ